

# 桜の庄兵衛

information vol.97

ジャンルはジャズ?クラシック?ラテン?世界の様々な民族音楽?  
地球上の、楽しいリズム、美しい旋律、まばゆいハーモニーを  
ブレンドし、普段は異なったテリトリーで活動する3人が何故か  
古代から組んでいたかのような融合感で  
独特の世界をお届けいたします。

日時 **10/21**日 昼の部 13:00開演(12:30開場)  
夕の部 16:30開演(16:00開場)

出演 **lenscontactrio** (レンズコンタクト)=超接触三重奏

宮川真由美 ピアノ  
田島 隆 タンバリン  
佐藤 芳明 アコーディオン

プログラム  
太陽がいっぱい  
スカボローフェア  
スペイン  
リベルタンゴ  
巴里の空の下  
他

## 田島隆

世界各国のタンバリンやフレームドラムを演奏する日本で唯一のタンバリン専門の演奏家。

幼少期より鍵盤楽器をはじめ管・弦・打そのほとんどの楽器を習得し、作曲も行。独自の奏法や数々のオリジナル楽器を製作するなど、タンバリンやフレームドラムを使い、今までにない方法論で音楽を表現する。

毎年ドイツにて行われるフレームドラムフェスティバル「タンブリー・ムンディ」に招待され、コンサート、レクチャーを行う。

<http://tazy.jp>

## 佐藤芳明

国立音楽大学在学中に独学でアコーディオンを始める。卒業後渡仏、C.I.M.Ecole de Jazzにてアコーディオニスト・Daniel Miieに師事。

既存のアコーディオンのイメージにとらわれない独自のサウンドで、ライブ、レコーディング、アーティストサポート、舞台音楽など様々な現場で数多くの仕事をこなし、国内外を問わず、ジャンルを超えて幅広く活動。

[http://www.geocities.jp/acc\\_sssaaatttoo](http://www.geocities.jp/acc_sssaaatttoo)

## 宮川真由美

大阪音楽大学 器楽学科ピアノ専攻 3歳のころから、鍵盤楽器に親しむ。

クラシック、ジャズ、ラテン、ロックなど様々なジャンルで作曲、編曲、演奏家として活動中。躍動感ある演奏スタイルは、踊るピアニストと呼ばれる。

<http://www1.kcn.ne.jp/~kei-u/mayumi/>

十三夜雲あそび来る  
コンサート



今年の夏はものすごい猛暑だ。各地で40度を超え近畿でも豊岡や京都が話題になった。通常、暑さの表現には猛暑と言うが、今年の夏は猛暑に加えて「ものすごい猛暑」と言った方がその暑さが伝わってくるように思う。そんな猛暑のなか、先輩の南條さんから「コンサートに来ないか!」とのお誘いを受けた。会場の桜の庄兵衛は昨年末には餅つき大会に参加、以前にもクラシック音楽を聞いたことがあり、なによりも古民家で落ち着いた雰囲気、他では味わえない魅力がある。夏の1日、暑気払いの軽い気分で出掛けた。歴史を感じる日本家屋の板壁に白地に墨の案内板が一目を引いた。『夏空にすず風そよぐコンサート』一見した瞬間、汗が少しひいたように感じた。



この日の公演は、堀江三兄弟妹のトリオ。チェロ、バイオリン、ピアノの三重奏で、既に過去にも出演をされていて今回が3回目だ。驚いたのはMC(司会者)がプロのアナウンサーと言うこと。どこかで聞いたような声だな、と思っていた矢先に、堀江三兄弟妹のお父さんで、ABCのアナウンサー堀江政生氏であることが分かった。

長男の堀江牧生氏はチェロ奏者として国内外で活躍。東京音楽大学を経てモスクワ音楽院を卒業、その後はウィーン国立音楽大学大学院修了後コースも卒業して各地で演奏、日本国内やモスクワではリサイタルも多数開催されている。次男の堀江恵太氏は京都市立芸術大学弦楽選考首席卒業、オーストリアに留学してウィーン国立音楽大学大学院でバイオリンを学び最優秀で終了。また、数々のコンクールで第1位で賞を受賞している。末っ子で長女の堀江詩葉さんは若年16歳で渡露、ロシア国立モスクワ音楽院付属アカデミーでピアノを学び最優秀生に選ばれた。また幼少より数々の賞を受賞されている。3人揃って輝かしい経歴をもつ極めて優秀なお子様たちである。今回の3人揃っての演奏会は、海外で活動中の恵

太氏がウィーンから、詩葉さんはモスクワから夏休みで帰国、3人が揃うことで実現したファミリーコンサート。この日の演目は長男牧生氏の作曲の「ドリア調の主題による変奏曲」で、次男恵太氏とのデュオから始まった。チェロの重厚な音色が演奏が終わったあとも深く浸透していくように思えた。3人による三重奏では、シューベルト「ピアノトリオ変ロ長調」が演奏され、アンコールでは、サン＝サーンスの「序奏とロンド・カプリチオーゾ」が満席の熱気に包まれていた。彼ら3人が音楽の道に進んだのは父の希望があったから。長男の牧生君には3歳の頃にチェロを学ばせ、次男の恵太君にもやはり3歳でバイオリンを、末っ子の詩葉ちゃんにはピアノと父が楽器も選んで学ばせたそう。政生氏はその理由を「成長して大人になったら、土日の自由な時間に音楽が楽しめたら素晴らしいと思った」そう。実は私にも3人の子供たちがいて、政生氏と同じように音楽のある人生は楽しいに違いないと考えて、小学校から強制的にピアノを習わせた。ところが、中学生になると2人の男の子はサッカーに興味に移り、かろうじて長女1人が大人になってもピアノを嗜んでいるくらい。音楽好きだった私は、青春時代に作詞作曲をしたこともあり、家族で音楽が出来れば楽しいだろう。と一度は思い描いた夢であった。そんな夢を堀江一家は実現されているのだ。素晴らしい家族だ!

会社をリタイアしてからここ数年、クラシック音楽を生で聞く機会が無かった私は、久しぶりに今回の演奏を聴いて「音楽は良いな」と改めて思った。国の登録有形文化財である古民家『桜の庄兵衛』で聞く音楽は格別。長年にわたりお世話をされてこられた奥野ご夫妻。そして、活動を陰で支えてこられた地域の仲間たち。来年の4月には記念の100回公演を考えて

●十三夜 雲あそび来るコンサート お申込み要領

お問い合わせは 06-6852-3270(奥野)まで

参加費

¥2,500

※当日、会場受付にてお支払いください。

定員

90名・全席自由席

※全席椅子席となりました。

会場

桜の庄兵衛ギャラリー

阪急宝塚線「岡町駅」下車・徒歩約8分

ハガキでのお申込み

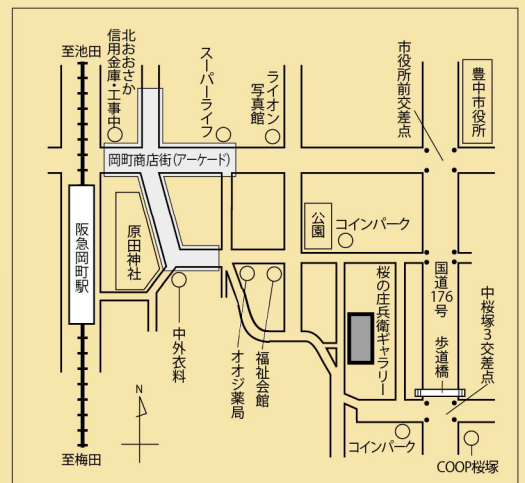
※下記内容をご記入のうえ「桜の庄兵衛ギャラリー」までお送りください。

- ご氏名(ふりがな)
- ご住所(郵便番号)
- お電話番号
- ご希望の時間帯 昼の部または夕の部
- ご参加人数(計○名)
- グループ全員のご氏名(ふりがな)

宛先

〒561-0881 豊中市中桜塚2-30-35

桜の庄兵衛ギャラリー



Eメールでのお申込み

※ハガキでのお申込と同じ内容を送信ください。

e-mail syoubei@tcct.zaq.ne.jp

TEL・FAXでのお申込み

※FAXでお申込の方は別紙にご記入のうえ送信ください。

TEL・FAX 06-6852-3270

<http://www.syoubei.com>

桜の庄兵衛ギャラリーのホームページです。ぜひご覧ください。